

「生き抜く力」を育む保小中一貫教育

プロの演奏を聴きました

11月19日（金）、日南町総合文化センターさつきホールを会場に、次世代育成事業とっとり地域創造ステージ「青少年のためのヴァイオリンコンサート」が開催され、日南小学校の全児童が鑑賞しました。このコンサートは、子どもや青少年のための文化芸術活動体験の充実等を図るために実施されたものです。演奏者として来町していただいたのは、日本を代表するヴァイオリニストであり、BSテレビ東京「おんがく交差点」（毎週土曜朝8時より放送）で司会・演奏を務められている大谷康子さんです。

コンサートでは、小学生が音楽の授業で学習する



曲を中心に、子どもたちの好きなアニメの曲なども織り交ぜて素敵な演奏を披露され、楽器や楽曲のことなどを楽しく語っていただきました。子どもたちの中には、大谷さんの演奏に合わせて体を揺らしたり、リズムをとったりする姿もありました。

子どもたちにとって、プロのライブ演奏を体験することは、とても貴重なことだと思います。大谷さんは、子どもたちに音楽をもっと好きになってほしいと語っておられました。今回のコンサートをきっかけに、歌や楽器の演奏など、音楽を楽しむ子どもが増えてほしいと思います。



地域コーディネーターだより

明けましておめでとうございます。新しい年を迎えることが出来て、今年も健康で商売繁盛、家内安全を願っています。

令和4年1月にコミュニティ・スクールが立ち上がり地域とともにある学校づくりがスタートします。学校運営協議会の委員は18名で構成されていますが、CSサポーターになっておられる方も多いです。これからの日南町教育を進めていくのに、このCSサポーターの協力は必要不可欠なものです。

小学校では月1回朝の読み聞かせを行った後、

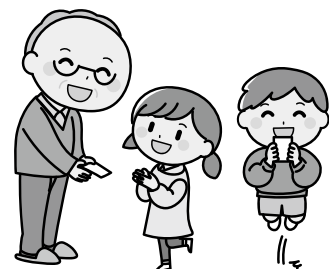
9時からCSサポーター連絡協議会を行っています（2か月に1回）。子ども達と一緒にいろいろ取り組んできたことや、普段感じていることを話し合う機会でも、出席者は15名程度と多く、この協議会を楽しみに来ておられるのかなと感じています。新しい方も少しずつ増えています。気軽な会になればと思っています。

CSサポーターのみなさん、連絡協議会に参加してみたいかがでしょうか。日南町には学校の教科書よりも「大きくて太い大事な教科書」がある、と思っています。

クイズ お正月行事編

お正月！子ども達の楽しみはやっぱり「お年玉」ではないでしょうか。昔からの風習です。このお年玉、今は現金が主流となっているようですが、お金が一般的になったのはいつ頃からでしょうか。

- ①昭和30年頃 ②明治初期 ③江戸時代末期



※前号の答え ③西高東低

連絡先 教育委員会 82-1118 コーディネーター 荒金 敏文 携帯 080-5232-7712

